

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公表番号】特表 2002-540119 (P2002-540119A)

【公表日】平成 14 年 11 月 26 日 (2002.11.26)

【出願番号】特願 2000-606618 (P2000-606618)

【国際特許分類】

C 07 J 1/00 (2006.01)

A 61 K 31/565 (2006.01)

A 61 K 31/5685 (2006.01)

A 61 K 31/58 (2006.01)

A 61 P 31/04 (2006.01)

A 61 P 31/12 (2006.01)

A 61 P 31/18 (2006.01)

A 61 P 31/20 (2006.01)

A 61 P 33/00 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

A 61 P 37/00 (2006.01)

C 07 J 9/00 (2006.01)

C 07 J 17/00 (2006.01)

C 07 J 53/00 (2006.01)

C 07 J 73/00 (2006.01)

【F I】

C 07 J 1/00

A 61 K 31/565

A 61 K 31/5685

A 61 K 31/58

A 61 P 31/04

A 61 P 31/12

A 61 P 31/18

A 61 P 31/20

A 61 P 33/00

A 61 P 33/00 1 7 1

A 61 P 35/00

A 61 P 37/00

C 07 J 9/00

C 07 J 17/00

C 07 J 53/00

C 07 J 73/00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

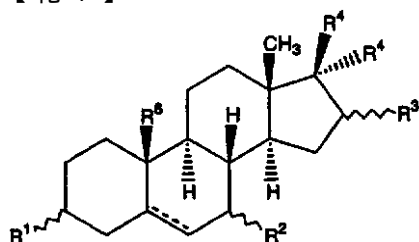
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 免疫細胞集団を増加させるための組成物であって、該組成物が、 1 6 -

プロモエピアンドロステロンヘミ水和物、または以下の構造

【化 1】



を有する化合物を含み、

ここで、 - 配置の  $R^1$  および  $R^4$  が、独立して、 - OH、エステルまたはエーテルであり；

$R^2$  が、 - H、 - OH、エステルまたはエーテルであり；

$R^3$  が、 - H、 - OH、ハロゲン、エステルまたはエーテルであり；

- 配置の  $R^4$  が、 - Hまたは - CCHであるか、両方の  $R^4$  で、 = Oであり；そして

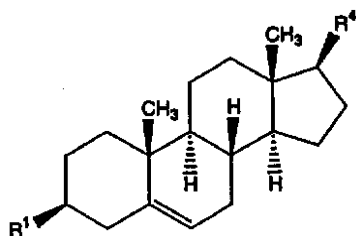
$R^6$  が、 - Hまたは - CH<sub>3</sub> である、

組成物。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の組成物であって、前記化合物が、16 - プロモエピアンドロステロンヘミ水和物または16 - プロモエピアンドロステロンである、組成物。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の組成物であって、前記化合物が、以下の構造

【化 2】



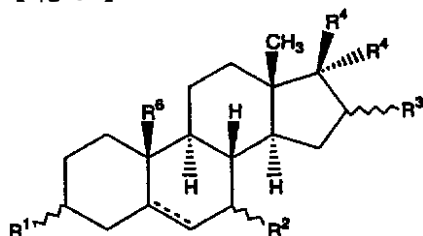
を有する、組成物。

【請求項 4】 請求項 3 に記載の組成物であって、 $R^1$  および  $R^4$  が、 - OHである、組成物。

【請求項 5】 16 - プロモエピアンドロステロンヘミ水和物。

【請求項 6】 以下の式

【化 3】



を有する化合物であって、ここで、 - 配置の  $R^1$  および  $R^4$  が、独立して、 - OH、エステルまたはエーテルであり；

$R^2$  が、 - OH、エステルまたはエーテルであり；

$R^3$  が、 - OH、ハロゲン、エステルまたはエーテルであり；

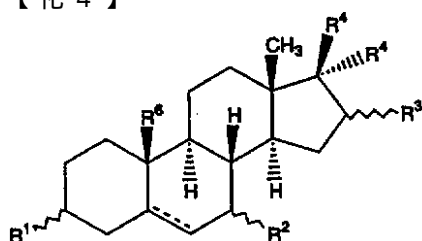
- 配置の  $R^4$  が、 - Hまたは - CCHであり；そして

$R^6$  が、 - Hまたは - CH<sub>3</sub> である、

化合物。

【請求項 7】 HIV の処置または予防のための化合物を含む組成物であって、ここで、該化合物が、以下の構造

## 【化 4】



を有し、ここで、 $\text{R}^1$  および  $\text{R}^4$  が、独立して、 $-\text{OH}$ 、 $-\text{SH}$ 、エステルまたはエーテルであり；

$\text{R}^2$  が、 $-\text{OH}$ 、エステルまたはエーテルであり；

$\text{R}^3$  が、 $-\text{H}$ 、 $-\text{OH}$ 、エステルまたはエーテルであり；

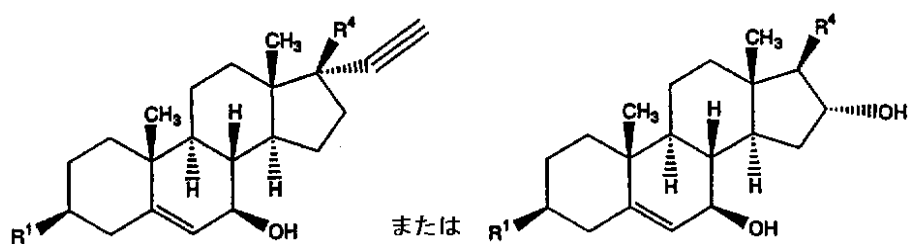
$\text{R}^4$  が、 $-\text{H}$ または $-\text{CCH}$ であり；そして

$\text{R}^6$  が、 $-\text{H}$ または $-\text{CH}_3$ である、

組成物。

【請求項 8】 請求項 7 に記載の組成物であって、前記化合物が、以下の構造

## 【化 5】



を有する、組成物。

【請求項 9】 請求項 8 に記載の組成物であって、 $\text{R}^1$  および  $\text{R}^4$  が、 $-\text{OH}$ 、である、組成物。